



政務活動費収支報告書

平成 29 年 4 月 17 日

瑞穂町議会議長

高 水 永 雄 様

議員名 近 藤 浩



平成 28 年度政務活動費について、次のとおり収支報告します。

- | | | | | |
|---|---------|----------------|---------|----|
| 1 | 収 入 | (政務活動費交付額 金 | 100,000 | 円) |
| 2 | 支 出 | (政務活動費支出額 金 | 100,560 | 円) |
| 3 | 添 付 書 類 | 支出に係る領収書等の証拠書類 | | |

平成28年度 政務活動費 収支報告書

議員名： 近藤 浩

1 収 入

項 目	金 額	説 明
政務活動費 (①)	100,000 円	当初交付金

2 支 出

項 目	金 額 ※1	説 明
調 査 研 究 費	円	支出内訳参照
研 修 費	39,400 円	
広 報 ・ 広 聴 費	円	
要 請 陳 情 等 活 動 費	円	
会 議 費	円	
資 料 作 成 費	円	
資 料 購 入 費	61,160 円	
事 務 所 費	円	
事 務 費	円	
人 件 費	円	
合 計	100,560 円	

差引金額 (①-②)	△ 560 ^{※2} 円
------------	-----------------------

※1 使途項目ごとに集計の上記載してください。

※2 差引金額に残余が生じた場合は、この金額を返還してください。
(差引金額が△ (マイナス) の場合は返還の必要はありません。)

研修会等参加報告書

議員名 : 近藤 浩

1 研修会名 : 全国地方議員交流会 (開催場所 福岡市教育会館)

2 期 間 : 平成 28年 8月18日(木) ~ 20日(土)

3 参加者氏名 : 近藤 浩

4 研修等の概要 : 広範な国民連合主催「全国地方議員交流会」参加

超党派の地方自治体議員による実行委員会で主催、北海道から沖縄まで全国 160 名の地方議員が参加。

* 18日 開会、各来賓挨拶の後、衆議院議員中里利信氏が「地方自治と民主主義、米軍基地撤去へ踏み込む沖縄県民が目指すもの」と題し記念講演。◎現在まで受け継がれている琉球処分 ◎沖縄だけに負担を強いるのは沖縄差別 ◎基地があるから裕福というのは真っ赤な嘘 ◎基地があるゆえに繰り返される事件・事故 ◎平和な沖縄と日本を作ろう e t c. 様々な話があった。

* 19日 各分科会に分かれ、午前午後と1日かけて討議。

第一—A分科会 「地方創生と地域経済」

第一—B分科会 「進む貧困と格差。雇用、社会保障政策」

第二分科会 「TPPと農業崩壊。農民と地域を守る食料安全保障政策」

第三分科会 「子どもの貧困と教育格差解消への取組み」

第四分科会 「沖縄、安保法制と改憲、原発。地域からアジアの共生、平和と独立を問う」

近藤は、第四分科会に参加。まず、佐賀県議会議員の徳光清隆氏より「佐賀空港へのオスプレイ配備について」沖縄県議会議員の山内末子氏より「最近の沖縄県議会の動向と県民運動について」南風原町議会議員の照屋仁士氏より「沖縄はどう見えているのか」と題し、報告があった。また、多くの著作を出版している京都精華大学教員の白井聡氏からの問題提起があった。

その後、各自治体の問題の交流・議論などを行なったが、近藤は、オスプレイの配備計画やパラシュート降下訓練、戦闘機の飛来など横田基地における状況を報告。

また、分科会の中では、「全国町村議長会でも『日米地位協定の抜本的見直し』の決議があがるなどの動きがある。地域の力が民主主義の基本だ」などの話もあり、地方自治の大切さを改めて考えることとなった。一日かけ、様々な議論が行なわれ有意義な交流を行なうことが出来た。

5 旅 費 :

月日	鉄道名(乗車経路)・ 宿泊場所	鉄 路 <small>円</small>	特 急 <small>円</small>	飛 行 機 <small>円</small>	車 両 <small>円</small> (バス等)	レンタカー (借上料) <small>円</small>	その他 <small>円</small>	宿泊料 <small>円</small>
8/11	飛行機代、サン・ライフホテル						39,400	
小 計							39,400	
合 計						39,400	円	

6 交通費 : ガソリン代 円

有料道路通行料 円

駐車場代 円

計 0 円

7 資料代 : 円

8 出席者負担金・会費 : 円

9 その他 : 円

総 合 計 39,400 円